

# 芸 振

も く じ

事業の当り年、今年をチャンスに……………	1
第29回県芸術祭開幕行事のねらい……………	2
中幕行事・閉幕行事について……………	3
「組織等検討委員会」中間報告……………	4
平成5年度文化庁芸術祭大分公演行事一覧…	5
平成5年度大分県芸術文化基金事業一覧…	6
芸振補助事業で開催される行事……………	6
平成5年度日本芸術文化基金助成金内定…	7
新会員紹介……………	7
事務局だより……………	8



大分県芸術文化振興会議

■発行人：仲町謙吉 ■編集人：末廣利人

(題字 梶山)

№. 89

平成5.9



## 事業の当り年

## 今年をチャンスに

大分県文化振興会議事務局長 末 廣 利 人

大分県芸振会議が発足して、はや29年を経過しようとしている。来年は30周年である。関係諸団体の歴史はさらに長いものも少くないが、芸振会議30年の歩みは、正に大分県の芸術・文化の軌跡そのものであろう。それぞれに問題をかかえながらも、今やほとんどの団体が、ゆるぎない体力と技量とチームワークを有し、安定した活動を続けている。先輩諸氏の努力に心から敬意を表したい。すばらしいことである。文化の時代といわれる所以であろう。

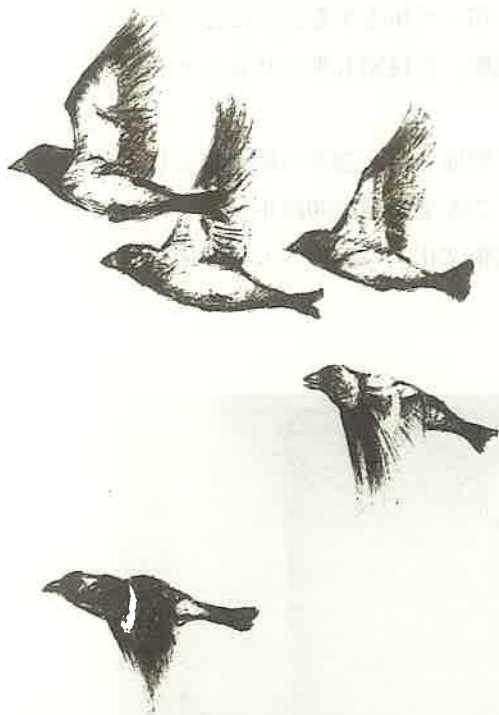
しかし、芸術・文化団体の活動は、人の命に似て、強く、しかしはかない。絶えざる栄養補給と新陳代謝の活発化を欠かすことはできない。

今年は、県内芸振団体にとっても事業の当り年である。大分県は、西瀬戸経済圏文化交流の当番県であるし、文化庁芸術祭の地方公演を引き受けることにもなった。県病跡地の文化的施設建設への陳情署名運動にも取り組んだ。どの一つをとっても、年間の大事業たり得るものばかりであるが、すべてを秋までにやり終えねばならない。

これまで、各団体が培って来た体力と技量とチームワークを結集できれば、大丈夫であろう。この事態を、「難局」としてではなく、「好機」ととらえ、諸事業を通じて栄養を吸収し、新陳代謝の促進につなげることが必要であろう。

「十有五にして学に志し、三十にして立つ」とは孔子の言葉である。芸振の「志」の時代は、とっくに過ぎ去った。これまでの成果を踏まえ、来年はいよいよ「立つ」て歩かねばならない。

その先に、平成10年の国民文化祭が待っている。



鈴木 忠 実 (県芸術協会員)

# 第29回大分県芸術祭

## 開 幕 行 事 の ね ら い

### 豊の国 新しい波と風

大分県音楽団体協議会事務局長 中野幸和

「豊の国新しい波と風」のタイトルで私ども「大分県音楽団体協議会」が「第29回大分県芸術祭開幕白杵公演」を担当させて頂くことになった。創設期の芸術祭は参加できることが名実共に「資格認定の権威」あるものだった。その後「県民総参加」をめざし、参加数の増加に努める方向へと転換してきた。その意味で「芸術祭開幕公演の地方開催」も9年前の「第21回芸術祭佐伯公演」から続けられている。

今年の「豊の国新しい波と風」の企画構成原案は、今私どものふるさと大分で「新しく芽生え明日に向けた若者の音楽」と「九州で高い評価を得た音楽」それと「ジャズと伝統芸能共存の新分野を開拓する音楽」の三部で、「風・波・うねり」として構成した。多くの有名な実績のある団体があったが、時間的、距離的、経済的な条件のととのった団体の出場を頂き構成した。多くの県民の皆さんに楽しんで聞いて欲しいし、今後ともご指導、ご理解を賜りたいものである

私ども「大分県音楽団体協議会」は3年前に、「音楽ジャンルを越えてお互いに理解しよう」の合言葉で吹奏楽、合唱、マンドリン、軽音楽の連盟の役員で組織したもので、まだ十分に「市民権」を得ていない。昨年5月に初めての「演奏会」を終え、6月には「芸振会議」にも加盟させて頂いたが、この「芸術祭開幕公演」は、まだ時期尚早との声も多かったが、思い切って担当することになった。

なお、白杵公演で「地元文化連盟」の積極的な賛助を頂き「地方振興」の役割も果たせることを深く感謝したい。

今年は「文化庁芸術祭大分公演」が、大分市、津久見市、白杵市で開催され、芸術の秋を飾りし、また「平成10年国民文化祭大分大会」も本決まりをみだし、さらに「芸振会議結成30周年」そしてさらに、本年の「第30回大分県芸術祭」を迎える準備など「豊の国の芸術文化」の飛躍へ大きな節目の年になりそうである。



## 中 幕 行 事 に つ い て

### 手をつなぐアジアの国と豊の国

大分県民踊連盟代表 伊 坂 香 里

5世紀のころ中国・朝鮮半島から豊前地方に原始仏教が伝わり、宇佐八幡では日本最初の神仏習合を成し遂げた。また、インドからは石仏文化が伝わり、15世紀には博多を基地に中国や朝鮮貿易が盛んになる。長崎から中国・オランダ・スペインなど、またポルトガルとは大友宗麟の招きでザビエルが府内に来たりして、異国の文化の花が咲いた。

これらの国々の踊りと大分の踊りを組み合わせて舞台を作りたいと思います。

## 閉 幕 行 事 に つ い て

### 杵築歌舞伎物語 = 蛍雪酢屋の坂のみどころ =

大分県民演劇制作協議会代表 作・演出 中 沢 とおる

平成元年、杵築市よりお招きを受け参上したのは、大原邸よこの酢屋の坂のところで、小沢昭一（俳優・日本旅芸人史研究の第一人者）が先年、杵築歌舞伎のことで取材にみえ、いまNHK放送大学の教材につかっていると聞いた。私は文化講演の終りで苦勞された農村歌舞伎の方々を舞台化したいと話した。そのあと「ミックス」（月間誌大分合同新聞社刊）が“杵築歌舞伎の一座が残した402店の宝！民衆とともに生きたプロの農民芸能集団”という見出しで9頁にわたり大々的に報じた。偶然の一致に驚くとともに舞台化をしたいという気持ちをそれ以来もちつづけ、今年県民演劇結成20周年記念の舞台にとりあげることにした。

杵築を再訪、馬場尾村におじゃまし、江戸時代から残っている談合堂という庵で杵築歌舞伎を支えた末えいの方々からお話を聞いた。皆さんご年輩であったが誇りを胸に秘めたよいお顔をしていた。江戸時代、日本中の役者たちは河原乞食とよばれ非人の類に分類され、守田座など江戸三座とよばれた座以外は引幕禁止、客席は土間、青天井ときめられひどい差別と制限をうけた。地方歌舞伎は神社や寺内での小屋掛芝居になった。明治になっても新しい身分差別が新の開放をさまたげた。華やかにみえる歌舞伎舞台の裏にかくされた人間の悲しみと、演劇への燃えるような情念をこの作品で描いてみたかった。

お芝居は観て楽しいことが第一条件。明治12年に時代を設定し、混迷する時代の転換のなかで、一座の人々が、男と女の情念に奔ろうされる物語をつくった。勿論、完全なフィクションの世界である。杵築歌舞伎では「一の谷ふたば軍記」「神霊矢口の渡し」など古典歌舞伎が演じられたが、ドラマとの相乗作用を考えて、劇中劇の復活は近松門左衛門の「曾根崎心中」にした。これもフィクションである。歌舞伎は県民演劇にとって初めてのことで、私が若い時からご指導を頂いてきた日本の代表的劇団「前進座」の多大のご援助を頂いた。一地方劇団にこのような肩入れなどないことで、その光栄に感謝している。すばらしい舞台ができそうだ。





## 「組織等検討委員会」中間報告

組織等検討委員会会長 中沢 とおる

6月の総会の席上で報告した「組織等検討委員会」中間報告の概要。

### 1. 検討委員会構成メンバー

文芸（工藤芳久）、美術（脇坂秀樹）、音楽（中野幸和）、舞踊（花柳昌吉郎）、演劇（中沢とおる）

### 2. 検討委員会開催期日

平成4年9月3日、12月3日。平成5年4月21日。

### 3. 芸振組織に対する会員の意見

芸振事務局から発信したアンケートは、147団体中42団体（28.5%）から回答があった。

芸振運営状況、今後芸振会議の期待すること、改善が必要と思われる点、について集約したが、全体的に現状を肯定というのが多く、部分的改善の要もいくつかあった。

### 4. アンケート要求も加味した検討委員会の検討項目

#### ① 会員の入会

自分の所属するジャンルの会員から（誰でもよい）推薦をもらい入会届を提出する。承認は会長が最終的におこなう。入会手続きは年度区切りの発足時が好ましい。

#### ② 役員選出

現状はア団体に限られているが、そのジャンル内の整理検討の結果として、イ、ウ団体から理事がでることがあってもよい。

#### ③ 団体ランク

ア、イ、ウ団体の内容規定については問題もあるので、検討を今後も重ねたい。新ランクはつけない。

#### ④ 基金事業

8年たって一定の成果はあった。現行規定を再検討し新事業を考える時期にきていると考える。

#### ⑤ 団体補助金

1団体1事業に配分することが原則であるので、不透明感がないよう特に大きなジャンルでは検討の要がある。配分基準はそのままよい。

### 5. 今後の検討課題

基金の基礎額が現行（3億）では弱いので増額を考える。国民文化祭の誘致が決定したので、文化ホール建設を中心にそれにむけての全般的な活動を強化していくため、なお一層の努力が必要である。常任理事会の規約上の位置付を明文化する。



湧く湧く文化・豊の国ステージ '93

## 平成5年 文化庁芸術祭大分公演

月	日	曜	時	公演名	内 容	会場	券種別	入場料
9月	21日	火	18:00～	国際公演 「アジア太平洋うたと踊りの祭典」	アジア・太平洋の国々の民俗芸能と大分の民俗芸能との華やかな共演。	大分文化会館	往復ハガキにて申込 入場整理券を交付	
	28日	火	18:30～	劇団俳優座 「とりあえずの死」	大分県出身の劇作家藤田傳の作品 中国残留婦人の物語。	県立芸術会館	一般 学生	2,500 1,000
	30日	木	18:30～	古楽器演奏会 「秀吉が聴いたバイオリン」	楽器づくりの名匠石井高が作ったバイオリンの演奏。	県立芸術会館	一般 学生	2,000 1,000
10月	1日	金	18:30～	グルベンキアン 管弦楽団大分公演	広いレパートリーをもつポルトガルを代表するオーケストラ。	県立芸術会館	一般 学生	4,000 2,000
	2日	土	18:30～	アマリア・ロドリゲス リサイタル	ポルトガルの大衆歌謡ファドの女王。	県立芸術会館	一般 学生	2,500 1,500
	3日	日	16:00～	スペイン国立 バレエ団大分公演	スペイン舞踊の伝統の育まれたバレエ団による情熱溢れるステージ。	大分文化会館	S席 A席 B席	7,000 6,000 5,000
	5日	火	18:30～	前橋汀子・園田高弘 デュオリサイタル	県出身の世界的ピアニストと著名なバイオリニスト前橋汀子との共演。	県立芸術会館	一般 学生	2,500 1,000
	10日	日	①12:00～ ②17:00～	ポルトガル映画祭	ポルトガルを代表する3本の映画と高野悦子(岩波ホール)の講演。	コンパルホール	全	1,000
	20日	水	18:30～	“Resonance Vox” Featuring 渡辺香津美	ジャズ・フュージョンギタリスト渡辺香津美率いる“Resonance Vox”の公演。	県立芸術会館	全	3,000
	23日	土	18:00～	尺八の魅力 尺八「1979」演奏会	都山流の5名によって結成された尺八アンサンブルグループ。	県立芸術会館	一般 学生	2,000 1,000
	27日	水	①10:00～ ②13:00～	能公演 ①「葵上」 ②「船弁慶」	能①「葵上」②「船弁慶」を観世流宗家の出演で公演。	能楽堂	一般 学生	6,000 5,000
11月	3日	水	15:00～	記念式典 記念公演「白鳥伝説」	豊後風土記の「白鳥伝説」を題材として構成・表現した総合舞台芸術。	大分文化会館	往復ハガキにて申込 入場整理券を交付	
	9日	火	18:30～	ジャン・シベリウス 弦楽四重奏団・園田高弘演奏会	ヨーロッパでも有数の四重奏団と世界的ピアニスト園田高弘との共演。	トキハ会館	一般 学生	3,000 2,000
	10日	水	18:30～	演劇 「築地ホテル館炎上」	作/堤 春恵・演出/末木利文・出演者/中山 仁ほか	津久見市民会館	一般 学生	2,500 1,500
	14日	日	14:00～	日本舞踊公演 「豊後風流」	豊後の季節・風物・恋物語を花柳流創作舞踊で制作。発表	大分文化会館	1階 2階	6,000 5,000
	25日	木	18:30～	宮本文昭と仲間たちII イタリアンバロック コンチェルト	オーボエ奏者宮本文昭とケルン室内管弦楽団によるバロック音楽の夕べ。	臼杵市民会館	一般 学生	3,500 3,000
	28日	日	10:30～	アジア映画祭 “映画王国アジアの 新しい風”	大分県と関係の深い韓国、そしてロシア、日本の作品上映と講演会。	コンパルホール	全	1,000
	29日	月	18:30～	ザルツブルグモーツァ ルテウム管弦楽団・園田高弘演奏会	モーツァルトの演奏に定評のあるオーストリアの楽団とピアニスト園田高弘との共演。	大分文化会館	一般 学生	4,000 2,000
12月	3日	金	18:30～	オペラ 「ペトロ岐部」	国見町の牧師ペトロ岐部の生涯を題材に創作したオペラ。	県立芸術会館	一般 学生	4,000 2,000

主催 文化庁・大分県・大分県教育委員会・文化庁芸術祭大分公演実行委員会  
 問い合わせ先 大分市府内町3丁目10番1号 大分県総合庁舎5F  
 文化庁芸術祭大分公演実行委員会事務局  
 ☎ (0975) 36-1111 (内5505・5506) 33-2532 (直通)

# 平成5年度 基金事業一覧表



## ■ 芸振自主事業

区分	月日	時間	開催地	会場	公演団体
ファミリー芸術劇場	10月23日(出)	10:30	直入町	直入町中央公民館	大分県庁吹奏楽団
学校巡回公演	7月15日(休)	14:00	国見町	竹田津小学校	大分大学混声合唱団
	7月20日(火)	14:00	姫島村	姫島中学校(小中合同)	〃
	8月21日(出)	10:00	挟間町	挟間小学校	大分県人形劇サークル協議会
		13:30	〃	谷小学校	〃
	8月28日(出)～30日(月)	9:00～17:00	杵築市	杵築市民会館	大分県美術協会
	10月27日(休)	10:00	三光村	真坂小学校	大分県人形劇サークル協議会
	11月6日(土)	10:00	天瀬町	塚田小学校	〃
11月7日(日)	13:00	清川村	清川北小学校	大分マンドリンオーケストラ	
文化キャラバン	11月7日(日)	10:00	本匠村	山村開発センター	大分県洋舞踊協会
	11月11日(水)～14日(日)	10:00	日田市	日田市中央公民館	大分県美術協会(写真部)

## ■ 海外派遣事業

氏名	年齢	推薦団体	職業	部門	派遣先	期間	研修内容
湯原 恭子	49	大分県洋舞踊協会	バレエ研究所主	バレエ	オーストラリア	9月6日～30日(25日間)	基礎的な演出方法(表現・振付)等について
上野 未央	44	大分県美術協会新潮流の会	別府大学非常勤講師	美術(日本画)	中国・台湾	5月3日～27日(25日間)	北宋の山水画、南宋の院体画について

## ■ 団体補助事業

平成5年度団体補助事業として大分県歌人クラブ他51団体に交付する。

## 芸振補助事業で開催される行事

平成5年9月～12月

行事名	開催月日	会場
'93大分自由美術展	8月31日～9月5日	大分県立芸術会館
第22回グループUNOコンサート	9月17日	コンパルホール
平成5年度唄と踊りでつづる民謡ふるさとのしおり(萬謡会)	9月19日	大分県立芸術会館
淡窓伝光霊流第57回全国吟剣詩舞道大会	9月23日	大分文化会館
日本民謡発表会(梅幸会)	10月3日	三重町中央公民館
第17回大分県交響楽団定期演奏会	10月10日	大分文化会館
第31回大分県洋舞踊協会合同公演	10月24日	大分文化会館
臼杵市第23回秋の文化祭	10月23日～24日	臼杵市
佐伯市芸術祭	10月24日・11月22日	佐伯市
第46回高等学校演劇祭	10月28日～31日	弥生町民会館
大分県俳画作品展	11月1日～7日	レインボービル
第21回喜多流演能会	11月3日	大分市能楽堂
第8回創作舞踊公演	11月5日	コンパルホール
第24回国東町総合文化祭	11月6日～7日	国東町
〃	11月20日～21日	〃
津久見市文化祭	11月6日～7日	津久見市
第33回邦楽定期演奏会	11月14日	農業会館大ホール
第30回大分県児童文化祭	11月14日	大分市津留公民館
第27回大分県軽音楽祭	11月中旬	コンパルホール
第24回関心流日本興道吟詩会大分県本部全国吟剣詩舞道大会	11月21日	労働福祉会館
第28回豊光会展	12月上旬	大分県立芸術会館
第8回新潮流の会	12月14日～19日	大分県立芸術会館
第23回大分県日本画展	12月中旬	大分県立芸術会館

## 平成5年度 日本芸術文化基金助成金内定

このたび次のとおり助成金の内示があり、また、なお一層の御活躍を期待しています。

区 分	助成対象活動	実施時期	助成対象団体	助成内定額 (千円)
地域文化施設 公演・展示活動	開館記念 青年劇場 「翼をください」	11月6日	安心院町教育委員会	500
	「日本の歌・こころの歌」 コンサート	3月6日	院内町文化交流ホール	1,000
	木の十字架少年合唱団公演	12月9日	弥生町民会館	800
	企画展「神々の表象」	10月15日～ 11月14日	大分県立宇佐風土記の丘 歴史民俗資料館	2,500
アマチュア等の 文化活動団体	ゆふいん音楽祭	7月28日～8月1日	ゆふいん音楽祭実行委員会	1,300
	杵築歌舞伎物語 「蛍雪・酔屋の坂」	11月30日	大分県民演劇制作協議会	1,300
	第18回湯布院映画祭	8月25日～8月29日	湯布院映画祭実行委員会	1,500
民俗文化財の 保存活用活動	庄内神楽祭り	11月3日	庄内町	500

## 新 会 員 紹 介

芸術会議は、会員の加入促進を呼びかけているが、新たに加入承認された会員は次のとおりです。

### ● 団体会員

番号	団体名	事務局所在地	代表者氏名及び住所		事務局長氏名及び住所		団体の目的	会員数	設 立 年 月 日	設立後の経過	備考
			氏 名	住 所	氏 名	住 所					
音楽 57	アンサンブル・メール		隅元恭子		隅元恭子		女性コーラス	28名	昭和62年 8月2日	全日本おかあさんコーラス・おおいだおあさんコーラス・大分県合唱会などに出演。花の会の会員として文化キャラバンにも出演	ウ
音楽 58	歌曲の会		宮本 修		中村弘人		音楽、芸術を愛する者の ①研究発表の場、リサイタル、コンサート等開催 ②地域の文化向上に資するため各地で演奏会 ③質的向上のための会員相互の研究交換をする	10名	平成2年 1月1日	'90宮本修リサイタル/'91宮本修冬の旅/'92上田雅美リサイタル/'93宮本修リサイタル/'92.9会員の定期演奏会	ウ
音楽 59	コール銀河 大 分		石橋静子		廣瀬基子		伝統的な日本の歌を芸術的に高めて、国内外に向けて発表して行くと共に会員相互の情誼を高め合うことによって文化の普及発展につとめたい。	20名	1989年 4月	①92.3.29東京ホテルにてソニーコンサート28.19コンパニオンにて桜花コンサート②92.9.4-11日中国武漢市に於ける国際文化芸術交流、武漢市で2ステージ公演する③92.12.6.18日大分県音楽祭に参加	ウ
地域 20	宇佐市 文化協会		花水豊泉		岩尾微笑		市内文化グループの連絡協調育成強化をはかり本市文化活動の振興発展に寄与する	2000名	昭和47年 9月11日	'90より毎年市と共催で市民芸術祭を開催し、会報の発行自主公演に努力している	ウ
能楽 3	喜多流 豊肥哲門会		渡辺康喜		渡辺康喜		能楽を通じて生涯学習を行い会員相互の進展を図る	50名	昭和62年 10月1日	春と秋におさらい会。玄入による演能会。普及活動として教室開講	ウ
美術 24	創元会 大分支部		石川 賢		石川 賢		この会は会員同士互いに協調し誠実・情熱・知性をもってより良質の芸術創造のための研究をし、県民美術文化の向上と発展に寄与することを目的とする	23名	平成3年 8月	H4.3創元会本展入選10名入賞1名/H4.8大分支部展/H5.3創元会本展入選18名入賞1名/H5.8大分支部展予定	ウ

### ● 個人会員

番号	氏 名	〒	住 所	電話番号	所 属 団 体
183	衛藤 伸一				
184	佐藤利英子				大分県洋舞踊協会
185	広田 肇一				
186	内田 司				
187	花柳裕久英				大分県日本舞踊連盟
188	古庄 碧旻				大分県美術協会
189	渡辺 康喜				喜多流豊肥哲門会
190	田仲 敬司				日本版画会

# 事務局だより

## 海外派遣研修者

平成5年度の芸術文化基金事業の海外派遣研修者の上野未央さんは、中国台湾での研修を終え5月27日無事帰国しました。又、湯原恭子さんは9月6日、オーストラリアに出発し、研修中です。帰国後のお二人のご活躍に期待しています。

## 署名簿をもって陳情

8月中の暑い中での署名活動誠に御苦勞様でした。早速9月上旬に平松知事、壁村大分県議会議長に陳情書を提出し、早急に具体的対策に取り組んでいただくよう陳情します。

## 会員の受賞者紹介

### 第33回 久留島武彦文化賞

首藤 悦爾 (大分県児童文化研究会代表)

### 芸術文化振興に意見募集

芸術文化に対する県民の「ニーズ」は年々高まっています。会員皆様の様々な御意見を承るため、次のとおり「意見募集期間」を定めました。葉書でも結構です。御意見をお待ちしています。

※意見募集期間：10月1日～11月30日(2ヶ月間)

## 平成5年度 芸振役員・事務局員名簿

### ▶ 役員

役職名	氏名	団体名	役職名	氏名	団体名
名誉会長	挟間 正年		顧問	浜田九一郎	
顧問	河野 彰			野崎 哲	

役職名	氏名	団体名	役職名	氏名	団体名
会長	仲町 謙吉		理事 (団体代表)	上田 耕作	県職場音楽連盟
副会長	脇 正人			糸永 信義	県吹奏楽連盟
	中沢とおる			深田 光霊	日本詩道会
	小長 久子			三苫 勇	萬謠会
監事	日野 正美			花柳裕久英	県日本舞踊連盟
	佐藤 朱音			伊坂 香里	県民踊連盟
常任理事	菅 久			笠木 啓子	県洋舞踊協会
	十時 良			首藤 悦爾	県児童文化研究会
	倉田 紘文			清末 典子	県民演劇制作協議会
	中野 幸和			小原 裕	県高等学校文化連盟
理事 (団体代表)	佐藤真砂延	県傘川柳連合会	理事 (学識経験者)	佐々木均太郎	別府大学教授
	古庄 碧旻	県美術協会(書)		狭間 久	大分合同新聞特信局理事
	大崎 聡明	県美術協会(写)		尾登 一信	大分市民劇場会長
	脇坂 秀樹	県美術協会(日洋彫工)		木村 成敏	県文化団体連絡協議会代表幹事
	山本 勝彦	県音楽協会		宮瀬香多士	
	恵藤 美紀	県民オペラ協会	理事 (関連行政機関)	内田 司	大分市教育委員会文化振興課長
村上 陽風	県三曲協会	広田 肇一		県芸術会館副館長	

### ▶ 事務局員

役職名	氏名	団体名	役職名	氏名	団体名
事務局長	末廣 利人	県教育庁文化課課長	事務局	姫野 守正	県教育庁文化課課長補佐兼管理係長
事務局次長	岡 忠生	県教育庁文化課課長補佐		今永 一成	県教育庁文化課主幹兼文化企画係長
	佐藤 智信	県芸振会議事務局次長		上村 俊一	県教育庁文化課文化企画係主査
	日金子金一郎	県美術協会員		藤井 悦子	県芸振会議事務局書記
	辛島 光義	県音楽協会員			

事務局/大分市府内町3丁目10-1 大分県教育庁文化課内 大分県芸術文化振興会議 TEL0975-36-0522